

# Catalogue of Hydrologic Analysis, CHAの日本からの提案

- 内容:水災害(予警報、ハザードマップ)、水資源(渇水対策、地下水利用)、エコ水文学(水質、水環境保全)などIHP8と関連するテーマを選ぶ。
- 編集体制。RSC chairperson, secretary, CHA 担当、テーマに応じて2名程度を募り、合計5名程度の体制とする。
- すべての国に依頼する。
  
- スケジュール
- 2年に一回発刊
- 2017年 企画再提案
- 2018年 企画決定・依頼(例えばハザードマップ)、2019年締め切り
- 2019年 ハザードマップ原稿が集まって編集開始、2020年には完成。第2回企画案の議論
- 2020年 第2回企画決定と依頼。

## 水災害(洪水・氾濫予測)

Title: 例えば Flood warning in the Yodo River basin)

- (1) (流域概要) 淀川流域の概要(河川カタログの引用が望ましい)
- (2) (制度) 対象流域の洪水予警報(気象予警報を含む)。制度や法的な枠組み。Optional。住民に対する情報提供や避難情報との関連も記述する。
- (3) (技術) 気象予測、洪水予測の技術的な紹介。Optional。  
Theory (解析の理論と基礎式)、Tool(名前がついているならRRIなどなど、ある場合、使い方、添付しているツールの説明)
- (4) (事例) Good practice。過去の予測例とその実際の場への応用例。予警報をどのタイミングで発して、どのようなアクションをしたか。
- (5) References(あったほうがいい)

## 水災害(ハザードマップ)

Title : 例えば Flood hazard mapping in the Yodo River basin

- (1) (流域概要) 淀川流域の概要(河川カタログの引用が望ましい)
- (2) (制度) 対象流域のハザードマップの活用方法。制度や法的な枠組み。Optional。住民に対する情報提供や避難情報との関連も記述するとよい。
- (3) (技術) ハザードマップ作製の技術的な紹介。Optional。Theory(解析の理論と基礎式)、Tool(名前がついているならRRIなどなど、ある場合、使い方、添付しているツールの説明)
- (4) (事例) Good practice。作成例とその実際の場への応用例。何に使われているか。
- (5) References(あったほうがいい)

## 水資源(渇水対策)

Title : 例えば Draught management in the Yodo River basin

- (1) (流域概要) 淀川流域の概要(河川カタログの引用が望ましい)
- (2) (制度) 対象流域の渇水対策。制度や法的な枠組み。Optional。住民に対する情報提供との関連も記述する。
- (3) (技術) 気象予測、渇水予測、モニタリング(何をみて何を判断するか)の技術的な紹介。Optional。Theory(解析の理論と基礎式)、Tool(名前がついているならRRIなどなど、ある場合、使い方、添付しているツールの説明)
- (4) (事例) Good practice。過去の事例紹介。
- (5) References(あったほうがいい)

## 水資源(地下水利用)

Title : 例えばGroundwater management in the Yodo River basin

- (1) (流域概要) 淀川流域の概要(河川カタログの引用が望ましい)
- (2) (制度) 対象流域の地下水利用に関する制度や法的な枠組み。
- (3) (技術) 地下水モニタリング・解析・予測の技術的な紹介。  
Optional。Theory (解析の理論と基礎式)、Tool(名前がついているなら Modflow など、ある場合、使い方、添付しているツールの説明)
- (4) (事例) Good practice。過去の事例紹介。
- (5) References(あったほうがいい)

## エコ水文学(水質、生態系保全)

Title : 例えば Management in the Yodo River basin

- (1) (流域概要) 淀川流域の概要(河川カタログの引用が望ましい)
- (2) (制度) 対象流域の水質、生態系保全に対する対策。制度や法的な枠組み。Optional。住民に対する情報提供。
- (3) (技術) 水質、生態系保全のモニタリング・予測に関する技術的な紹介。Optional。Theory (解析の理論と基礎式)、Tool(名前がついているならRRIなどなど、ある場合、使い方、添付しているツールの説明)
- (4) (事例) Good practice。事例紹介。住民との関連など実際の場への応用例。
- (5) References(あったほうがいい)